

# 東京湾海況情報 R06-10

## 東京湾水質調査結果 (令和7年1月)

(令和7年3月6日発行)

千葉県水産総合研究センター

東京湾漁業研究所

〒 293-0042 富津市小久保 3091

TEL 0439-65-3071

E-mail futtsusokuho@pref.chiba.lg.jp

千葉県農林水産技術会議

資料 水質調査 1/14 ふさなみ (内湾), 1/16 ふさみ丸 (内房), 関東・東海海況速報

1月14日, 16日にふさなみ, ふさみ丸で行った東京湾水質調査結果をお知らせします。

### 【水温・塩分】

表層水温は, 内湾で9~12°C, 内房海域で12~17°Cと, 最近10年間の平均値より, 内湾は約1°C低く, 内房海域は平均値並かやや高くなっていました。表層塩分は, 内湾で30~33, 内房海域で29~34と, 内房海域の沿岸で低くなっていました。これは, 1月上旬の房総半島南部を中心とした降雨(館山の降水量43mm/日)の影響と考えられます(図1~3, 表1)。

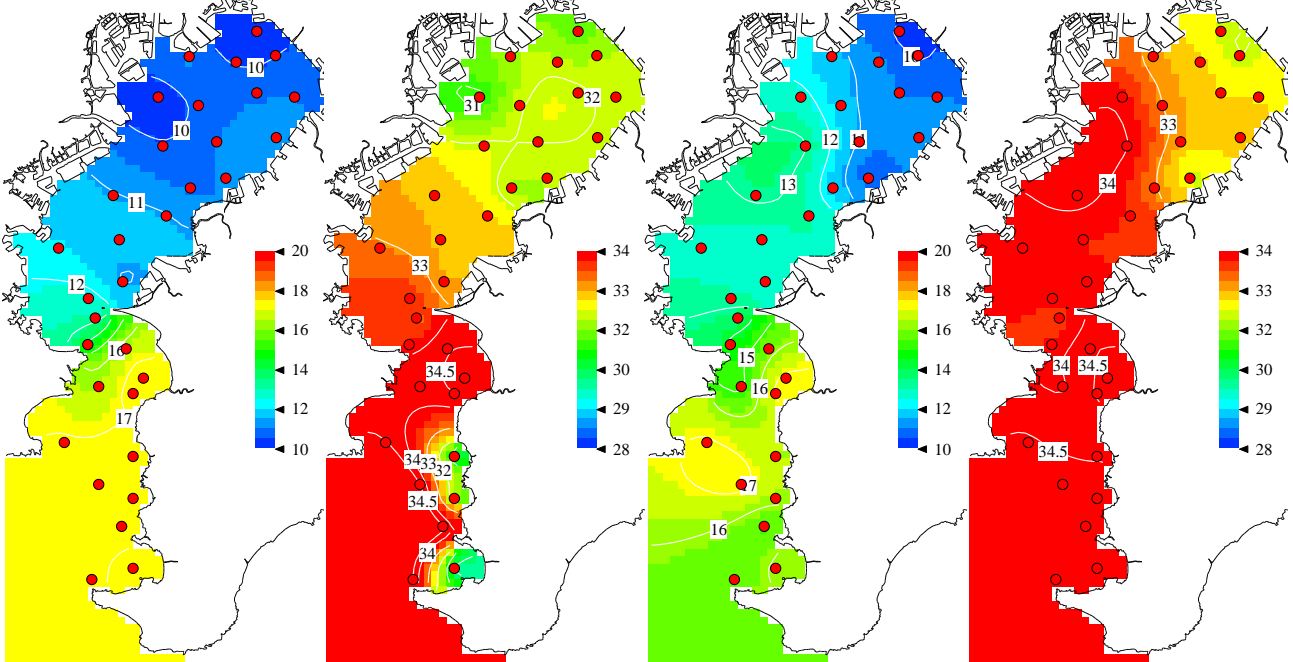
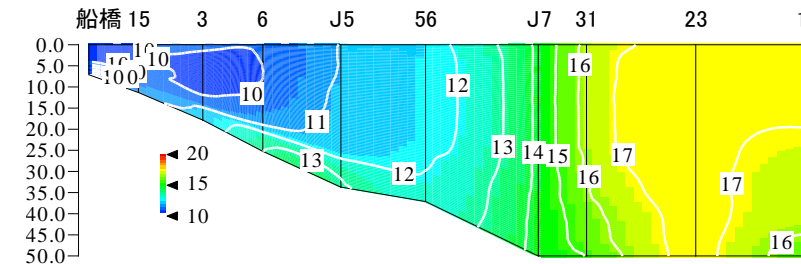


図1 表層の水温・塩分

図2 底層の水温・塩分

### 水温



### 塩分

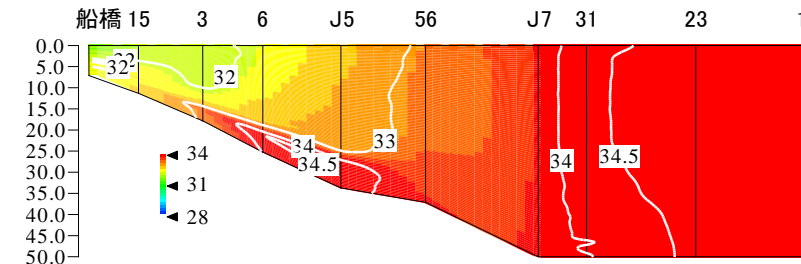


図3 縦断面の水温・塩分

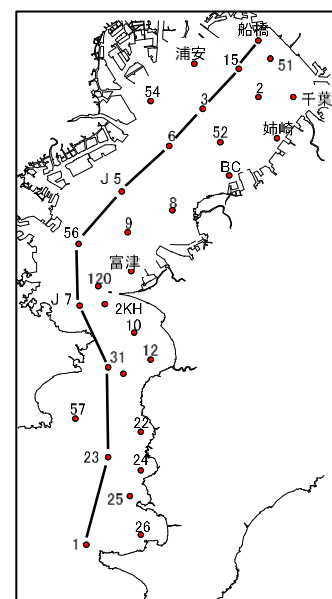


図4 水質調査点  
(実線は調査ライン)

### 【赤潮】

透明度は、内湾で 3.0～5.0 m, 内房海域で 4.0～19.0m でした (図 5)。植物プランクトンの指標となるクロロフィル a 濃度は、内湾で 5  $\mu\text{g/L}$  以下～15  $\mu\text{g/L}$ , 内房海域で 5  $\mu\text{g/L}$  以下でした (図 6)。赤潮は確認されず、プランクトンの優占種は、珪藻スケルトネマ属, キートセロス属等でした。

#### 千葉県の赤潮の目安

色	オリーブ～褐色
酸素飽和度	150% 以上
透明度	1.5 m 以下
pH	8.5 以上
クロロフィル a	50 $\mu\text{g/L}$ 以上

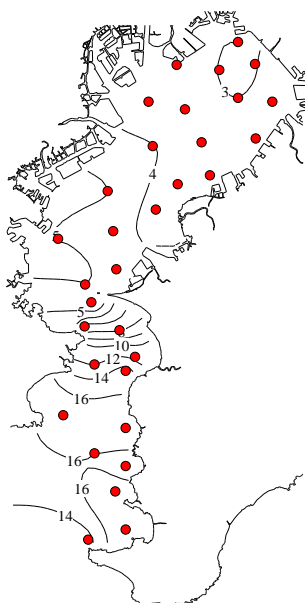


図 5 透明度

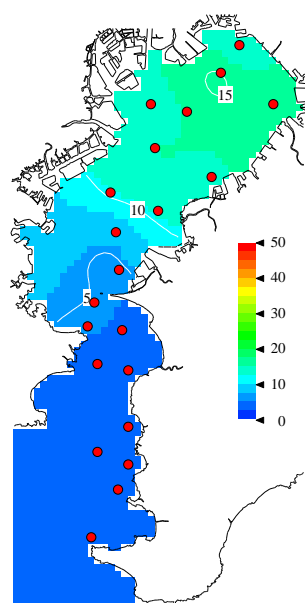


図 6 クロロフィル a 濃度

### 【貧酸素水塊】

貧酸素水塊はみられませんでした (図 7, 8)。

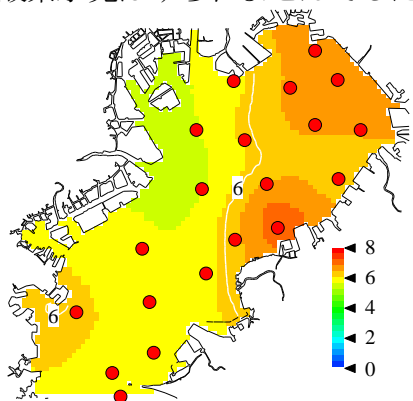


図 7 内湾底層の溶存酸素量 (ml/L)

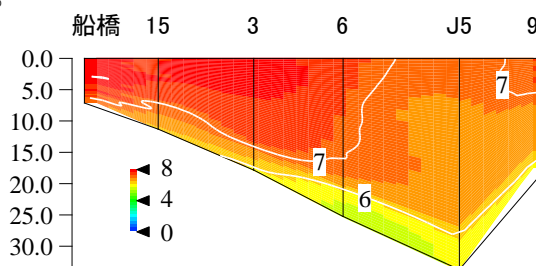


図 8 内湾縦断面の溶存酸素量 (ml/L)

#### 貧酸素水の基準

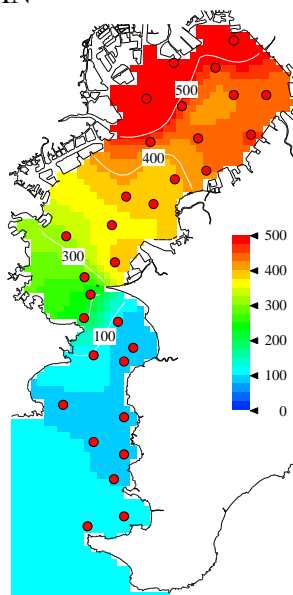
溶存酸素量	2.5 ml/L 以下
酸素飽和度	50% 以下

### 【栄養塩】

表層の窒素 (DIN) は、内湾で 275～756  $\mu\text{g/L}$ , 内房海域で 63～207  $\mu\text{g/L}$  でした。表層のリン (DIP) は、内湾で 5  $\mu\text{g/L}$  以下～27  $\mu\text{g/L}$ , 内房海域で 7～12  $\mu\text{g/L}$  でした (図 9)。

内湾及び内房海域では、最近 10 年間の平均値と比べて、窒素は平均値並みかやや少なく、リンは少ない状況でした (表 1)。

DIN



DIP

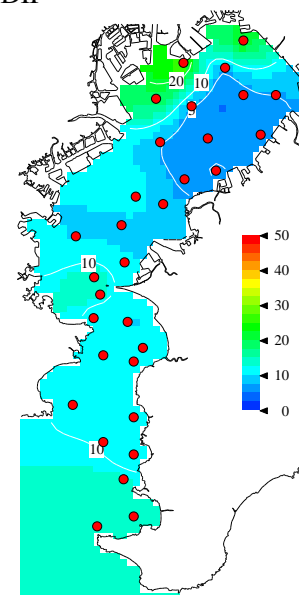


図 9 表層の栄養塩濃度 ( $\mu\text{g/L}$ )

## 【黒潮】

黒潮はA型流路でした。黒潮は房総半島から離れていましたが、東京湾口では伊豆諸島北部からの暖水波及がみられました(図10)。

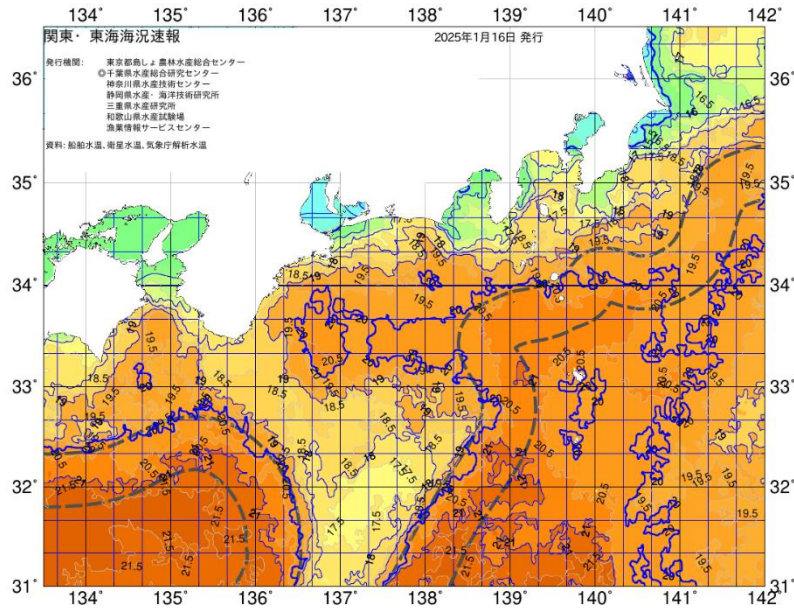


図10 黒潮の動き (令和7年1月16日)

表1 主な調査点の水質調査結果(表層, 溶存酸素量のみ底層)  
( ):最近10年間の平均値(2015~2024年)

調査点	水温 (°C)	塩分	透明度 (m)	pH	溶存 酸素量 (ml/L)	アンモニア 態窒素 (μg/L)	溶存無機態 窒素 (μg/L)	リン酸態 リン (μg/L)	クロロ フィルa (μg/L)	
内 湾	船 橋	9.5 (10.4)	31.3 (31.4)	3.0 (3.4)	8.5 (8.2)	6.7 (6.7)	33.5 (37.7)	576.1 (525.9)	21.0 (23.3)	11.4
	st.15	10.0 (10.8)	31.9 (31.6)	3.0 (4.1)	8.5 (8.2)	6.3 (5.9)	7.3 (44.8)	452.3 (533.5)	5.8 (26.5)	15.2
	st.3	10.1 (11.3)	31.9 (31.8)	3.5 (5.0)	8.5 (8.2)	5.9 (5.7)	9.4 (46.6)	460.6 (520.8)	5.4 (25.4)	13.3
	st.6	10.1 (11.4)	32.1 (32.0)	4.0 (5.9)	8.5 (8.2)	5.4 (5.4)	11.1 (43.6)	434.1 (485.2)	5.1 (24.0)	
	st.9	11.3 (11.9)	32.7 (32.4)	4.3 (6.3)	8.5 (8.2)	5.6 (5.9)	8.3 (32.1)	353.9 (416.8)	7.4 (23.4)	6.2
	st.BC (盤洲Cブイ)	10.6 (11.6)	31.8 (32.0)	3.5 (4.9)	8.5 (8.2)	6.9 (6.3)	4.2 (38.8)	419.9 (462.6)	5.2 (24.5)	12.6
	st.8 (盤洲A南)	11.0 (11.8)	32.5 (32.3)	3.7 (5.2)	8.5 (8.2)	5.6 (5.6)	9.8 (40.2)	371.7 (429.4)	5.8 (24.1)	11.2
	富 津	11.0 (12.2)	32.8 (32.5)	4.5 (6.3)	8.4 (8.2)	5.9 (5.9)	52.4 (43.8)	380.0 (394.1)	8.4 (24.9)	4.8
内 房 海 域	st.2KH (第2海浜下)	12.9 (12.7)	33.4 (33.2)	4.0 (4.8)		5.9 (6.0)	6.6 (25.9)	202.7 (296.6)	10.7 (20.8)	4.6
	st.31	16.3 (15.0)	34.3 (33.9)	12.0 (10.2)		5.5 (5.6)	6.4 (6.7)	97.5 (178.2)	9.2 (15.2)	1.3
	st.23	17.1 (16.7)	34.6 (34.1)	16.0 (16.4)		5.0 (5.2)	4.5 (5.5)	77.4 (90.7)	9.8 (11.1)	0.4
	st.1	17.1 (17.2)	34.6 (34.4)	13.0 (17.4)		4.2 (5.2)	11.3 (5.4)	85.4 (83.3)	11.2 (9.8)	0.4
	st.10 (下洲沖)	16.6 (14.4)	34.5 (33.8)	8.0 (8.0)		5.4 (5.9)	2.0 (10.9)	71.2 (198.5)	7.8 (16.4)	1.0
	st.12 (湊沖)	17.2 (14.6)	34.6 (33.9)	11.5 (7.1)		5.1 (6.1)	1.4 (11.0)	63.3 (169.3)	8.5 (14.3)	
	st.22 (保田沖)	17.3 (16.6)	30.4 (34.5)	19.0 (14.7)		4.7 (5.3)	2.0 (2.6)	69.8 (90.5)	9.5 (11.1)	0.4
	st.24 (富山沖)	17.3 (16.8)	31.4 (34.5)	14.0 (14.8)		4.5 (5.4)	2.3 (2.8)	63.8 (87.0)	8.7 (10.6)	0.5
	st.26 (館山湾内)	16.9 (17.1)	29.8 (34.6)	18.0 (16.9)		4.5 (5.3)	3.5 (8.5)	85.3 (82.2)	12.0 (10.0)	

注) ※ 透明度、pH、クロロフィルaの欄の橙色は赤潮の基準に、溶存酸素量の欄の青色は貧酸素水の基準に達していることを示します。